

森のたより



2016年1月5日発行
発行者：流山市立森の図書館
指定管理者：株式会社すばる
住所：流山市東深井991
電話：04-7152-3200

新年 あけましておめでとうございます

本年も皆様の読書の一助となれるよう努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

申年豆知識



写真の丸い玉は、手足を結んだお猿さんです。
山王信仰の神社では、神さまのお遣いとして猿の像が
安置されています。

山王信仰に関連して、庚申の夜、^{さんし}三戸の虫が天界で人間の悪
行を告げるのを防ぐため夜明かしの風習のある庚申信仰
にも猿は結び付けられました。

猿と申の音の共通により「見ざる、聞かざる、言わざる」の
三猿が、庚申塚に彫刻されることになったのです。



さて、三猿といえば有名なのは日光東照宮です。日光東照宮の祭神は徳川家康なので、お遣いは猿
ではありません。ではどうして、三猿が彫られているのでしょうか？

三猿が彫られているのは「^{しんきゅうしや}神廐舎」です。

猿は牛馬を守る霊力をもつものとされており、鎌倉時代に^{うまや}厩に猿を
置いた事が文献に残っています。猿回しが厩で牛馬の健康を祈願する
厩祈願も行われ、広く信じられていたようです。

大きな馬を小さな猿が守っていると思うと、なんだか微笑ましいですね。



参考文献：『日本民俗事典』『日本民俗大辞典（上）』『日本大百科全書』
写 真：八坂庚申堂（京都）日光東照宮（栃木）

森の図書館工事報告

森の図書館は11月20日から12月21日まで工事の為に休館をいただきました。
皆様のご協力、まことにありがとうございます。

今回の工事は照明及び空調の設備を新しいものにしました。
電気は外の照明も含めてLEDに交換しましたので、今までより明るく、長持ちするようになりました。
空調は機械を入れ替え、以前よりも寒暖の差がでないものになっています。

